

# 中建協会広報

発行所  
一般社団法人秋田中央建設業協会  
発行人  
田中道  
〒010-0951秋田市山王4丁目3番7号  
TEL 018-862-7778  
akenkyo@akenkyo.or.jp  
秋田中央建設業協会 検索

## 建設業で働く女性の交流会 現場見学会

当協会女性部会会員と秋田地域振興局建設部女性職員との交流会が昨年度に続いて行われ、今年度は現場見学会を開催することとし、10月16日（金）午前9時から女性部会会員16名、建設部からは6名が参加して、五城目高校外壁屋根改修工事、下刈揚水機場新築工事、新城川落差工改良工事の3か所を見学しました。

はじめに武藤建設部長から挨拶があり、「女性の交流会を通して職場の環境づくり促進に役立てていけるよう、県でも協力をしていきたい」と述べました。

挨拶終了後バスに乗り込み、各現場を周りましました。五城目高校の建築現場では学校施設長寿命化対策工事として外壁と屋根の改修工事が行われており、安全面で生徒の動線や騒音に配慮して作業を行っているとの説明を受けました。

次の下刈揚水機場の建築現場では、現場代理人の吉田さつきさんから現場説明がありました。吉田さんは出産を経て現場復帰をされたそうで、

若い参加者の皆さんには参考にできる点が多くあったようです。最後に新城川改修工事の現場説明を受けた後、全員で集合写真を撮りました。

協会に到着後、女性部会会長の太友円さんから「男女共に働きやすい職場環境づくりのために活動していきたい」と挨拶がありました。

各現場では、活発な質疑応答もあり、有意義な現場見学会となりました。



下刈揚水機場建築工事



五城目高校改修工事



新城川改修工事

# 建設工事の施工における改正建設業法等講習会

秋田中央建設業協会並びに秋田県土木施工管理技士会共催の『建設工事の施工における改正建設業法等講習会』が9月30日(水)午後1時30分から当協会大会議室において開催され、会員企業から31名が参加しました。

今回の講習会の講師として秋田県建設部のお二人をお願いいたしました。

建設業法の一部改正が翌日からの施行ということもあり、改正点をより理解するために、建設政策課建設業班 主事 大野涼二様からは「建設業法の改正を踏まえた建設工事の請負契約の締結・施工時の留意点」について、また同じく建設政策課 政策監 近藤雅様からは「建設産業の現状と課題」について各1時間の講習を行いました。

大野主事からは、令和2年10月1日から施行される新・担い手3法による建設業法の主な改正点の説明があり、建設業の働き方改革の促進、建設現場の生産性向上、持続可能な事業環境の確保

のために、工期の適正化や建設現場の技術者に関する規制の合理化、適正な施工体制の確保などについての説明があり、また近藤政策監からは、新・担い手3法改正による国の施策を受けた秋田県の取り組み状況、入札契約適正化法に基づく要請・・・特に重要な事項による今後の方針や予算等についての説明があり、受講者は真剣に聞き入っていました。

今後我々建設業界も、ポストコロナ時代の新しい未来に向け、建設現場における生産性向上のための取り組み、賃金水準の向上や安全性の向上のための働き方改革の推進、多様な人材の活躍・活用ができる労働環境整備、そして何よりも地域の安全・安心や経済を支え希望が持てる新たな建設業の実現に向けて、官民一体となり取り組んでいかなければならないと今回の研修を通して感じる事が出来ました。



# 秋田工業高校現場見学会

9月29日(火)秋田工業高校生を対象とした現場見学会を開催しました。

建築科の2年生32名と先生5名が参加し、秋田芸術劇場、ワンニャピア、秋田空港、(株)東北機械製作所の4か所を見学しました。

秋田市千秋明德町の秋田芸術劇場の現場では、現在鉄骨を組み立てる工事が行われており、工事の概要説明の後、足場パイプや鉄筋の組立ての体験をしました。組立作業の授業は3年生になってから行う予定ということで、初めての体験でなかなか思いどおりに作業ができず苦労していた生徒さんが多かったようです。その後、和洋高校旧校舎の解体の様子を見学しました。



秋田市雄和のワンニャピアではCLT工法について学びました。この建物は、秋田県内では初めてCLT直交集成材を構造材に使用しており、県産材の秋田スギの木目が美しく柔らかな印象の建物となっています。構造材は吹き抜けの廊下や玄関ホールに使用されており、柱や壁などを実際に見て触れて構法の確認をしました。



秋田空港では、消防施設を見学した後、外周道路を周回しました。タイミングよく航空機の離発着に遭遇し、生徒さんたちは歓声を上げていました。

(株)東北機械製作所では、会社の概要、橋の構造やタワークレーンの組立て方などの説明を受けた後、工場に移り、鉄筋の溶接の様子やタワークレーンの鉄骨の一部を見学しました。



参加された生徒さんからは、「今まで何気なく見てきたものや完成形でしか知らなかったものが1から作られていく様子が見られて印象的だった。実際に鉄筋を組んだことが面白かった。」「秋田芸術劇場で使用されていたタワークレーンのしくみを東北機械製作所で詳しく知ることができた、各分野のつながりを感じた」などの感想が聞かれました。

今回の現場見学ではたくさんの方々にお世話になりました。関係者の皆さま、ありがとうございました。

## 全国建設業労働災害防止大会

第57回 全国建設業労働災害防止大会が9月24日(木)、25日(金)の2日間、仙台市で開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により残念ながら現地での開催を中止し、HP上でWeb形式での開催となりました。

なお、現場の災害防止に努めた会社や個人などに対する表彰では、**秋田瀝青建設株式会社 齊藤豊隆 氏**が功労賞(個人)を受賞しました。

### 武田鋭彦殿逝去

当協会前理事 三和興業(株) 代表取締役会長 武田鋭彦氏は、病気療養中のところ去る9月15日午後8時42分享年73歳で逝去されました。

葬儀は9月20日シティホールおがベルコ会館において行われ、生前のご功績を称え、協会より生花・香典をあげてご冥福をお祈りいたしました。

## めざせクリーン秋田大作戦

10月1日(木)「めざせクリーン秋田大作戦」秋田地域協議会主催の不法投棄未然防止啓発事業が当協会23社からの34名をはじめ秋田県産業廃棄物協会中央支部、秋田地域振興局、市町村関係者ら105名が参加して行われ、男鹿市男鹿大橋周辺、男鹿中滝川、船川港本山門前において作業を行いました。

当協会会員は、男鹿大橋北側堤防道路沿線を担当、徒歩にて不法投棄物撤去作業を実施しました。

参加者の皆様、ご協力ありがとうございました。



## 労働保険(労災保険・雇用保険)の加入手続きはお済みですか

**11月は「労働保険適用促進強化期間」です。**

労働保険は、農林水産業の一部を除き、労働者を1人以上使用する全ての事業主が加入することとなっています。

該当する場合は、事業主及び労働者の意向にかかわらず、法律上、当然加入の手続を行うことが事業主の義務となっています。まだ加入されていない場合は、早急に最寄りの労働基準監督署かハローワーク(公共職業安定所)にご相談されますようご案内いたします。

秋田労働局総務部労働保険徴収室  
秋田市山王6丁目1番24号  
山王セントラルビル6階  
TEL 018-883-4267